

# つなごう 地域と学校

## 勝山市立勝山南部中学校

### 1 取り組みの概要

#### (1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	0回
地域及び家庭への学校公開	7回(のべ)7日

#### (2) 地域人材の活用(のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	3人
授業ボランティア(含:低ボラ)	105人
登下校支援ボランティア	0人
その他( )	0人

#### (3) 特色ある活動

テーマ 「地域と連携したボランティア活動」

#### 具体的活動内容

テーマ：地域と連携したボランティア活動

本校では、9年前から全校ボランティアとして、本校付近を流れる河川(淀川)や近くの公園、施設周辺のゴミ拾い及び草取りを行っている。活動の目的は、以下の3つである。

学校周辺及び各施設などに対して、積極的に貢献しようとする態度を育てる。

学級・学年で協力して、1つのことをやり遂げる素晴らしさを味わう。

ボランティア活動を通して、福祉の心を培う。

この活動の企画・運営の中心は、生徒会(JRC委員会)で、活動PR文書の作成や配布、用具の準備やゴミの後始末などを行った。なおこの行事を企画・実践するにあたっては、地域の方々(区長会等)や市役所などの関係機関・団体の協力をいただいている。



協力いただいた方々

#### 成果と課題

本校の地域・学校協議会は、地域代表(区長会・青少年健全育成会・公民館運営審議会等)の8名と保護者代表(PTA正副会長)の5名、学校関係者(校長・教頭・教務)の3名の計16名で構成されている。年3回(今年度は6月1日、10月5日、2月28日)協議会を開催し、学校運営方針、年間計画、活動内容や取り組みに対する協議と評価及びまとめと次年度の課題・提言等について話し合いを持っている。地域代表の方々の中に地域の区長会や公民館運営審議会の方々がおられることで、渉外・運営がスムーズにしている。また、話し合いの中で、生徒のボランティア活動を推進していくことは、大切なことであり意味のあることであるという意見等をいただいている反面、清掃をしなくてもよい地域にしていくよう生徒の方から大人・地域に提言をしていくことも大切であるという貴重な意見などもいただいている。来年度も全校ボランティアを計画しているが(節目となる10回目)、活動の目的等も再考する時期にきている。